

東京グレートサンタラン 2020 に ご協力くださった皆さまへ

東京グレートサンタラン 2020 の趣旨に賛同しご協力くださった皆さま、温かいご支援を本当にありがとうございました。東京グレートサンタランに寄せられたご寄付の一部を用いて、フリー・ザ・チルドレン・ジャパンでは、ケニアとフィリピンの子ども支援に取り組むことができました。

ケニアでは、先住民族の貧困家庭の子どもやその家族の健康を守るための支援活動に、フィリピンでは虐待を受けた子どもへの自立支援活動に使わせていただきました。

2021 年 8 月末時点でケニアやフィリピンでもコロナウイルスの感染者がみられ、フィリピンでは厳しい移動制限措置がとられています。引き続き、コロナへの感染予防に注意しながら、各地域で活動を続けていきます。

重ねて、東京グレートサンタランを通じたご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



▼ケニア 先住民族への保健支援報告



コロナ感染が世界的に確認され広がっていった2020年7月、ケニア政府は年内の学校閉鎖を決定しました。ケニアの子どもたちは学校での学びが2020年を通じてできなくなってしまいました。コロナ感染の減少傾向が見られ始めた2021年に6月からフリー・ザ・チルドレン・ジャパンが支援する先住民族の子どもたちが通う学校は再開することになり、コロナの感染予防に気をつけながら、授業が始まりました。

東京グレートサンタランのご寄付を用いて、現地のパートナーNGO (WE Charity)を通じて支援する地域の学校に通う生徒に対し、マスクや石鹸を配布し、手洗いができるよう水タンクの設置も行うなどができました。また、収入が減少した先住民族の村びとたちに食糧配給支援を行うことができました。

学校に通う女子学生の声

「2020年は学校が閉鎖されてしまい、勉強ができずとても辛い1年でした。ロックダウンなどの措置により市場が閉鎖されてしまったため、家族は農作物を作っても販売することができなくなり、収入が減るなど厳しい状況が続きました。

そんなとき、NGO（フリー・ザ・チルドレン・ジャパンのパートナー団体であるWE Charity）を通じて家族に対して野菜が配られたり、感染予防のためのマスクなどをもらえたりして、とても嬉しかったです。学校が再開し手洗いのための水タンクの定期的な提供があるおかげで、安心して学校で学ぶことができます。ご支援くださった皆さま、本当にありがとうございます。」



▼フィリピン 虐待を受けた子どもへの自立支援報告

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (FTCJ)では、1999年からフィリピンの現地 NGO「プレダ基金」とパートナーを組んで虐待や路上から子どもを救出し、保護された子どもへの教育支援や自立支援を行っています。

フィリピンでもコロナの感染が拡大し、フィリピン政府は2020年から現在においても、人々が地域をまたいで移動することに制限をし、密になるような場所の閉鎖をするなどしています。そのため、それまでタクシーなどの運転手や市場で商品を販売する仕事をしていた自営業の人々は仕事ができなくなり収入が激減してしまいました。仕事ができないストレスなどにより家庭内で子どもへの虐待が増え、子どもが騙されて性産業で働かされるケースも見受けられています。

そこで、FTCJではフィリピンのパートナーNGO「プレダ基金」を通じて虐待や暴力を受けた子どもを救出し、保護をしながら子どもが心身ともに健康的に過ごせるような自立支援を応援しています。



東京グレートサンタラン 2020 のご寄付を使って、貧困のためフィリピンの性産業で働かされていた女の子や、家庭や路上で虐待を受けた女の子や男の子の保護と社会復帰に向けた教育支援や自立支援活動を行うことができました。





東京グレートサンタランを通じて、ケニアやフィリピンにいる貧困のなかでも子どもが病気や虐待から守られいきいきと過ごせるよう、子どもたちを応援して下さったみなさま、本当にありがとうございました。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

<https://ftcj.org/>